

あかるい子(徳)

かしこい子(知)

たくましい子(体)

知・徳・体をバランスよく育てよう

かえるの声

令和7年 2月28日(金) No.12

やる気アップの秘訣は・・・

校長 佐竹 宏子

どの教室にも、一年間の成長を感じる子どもたちの姿がありました。そしてその姿を少しまぶしうに見つめる保護者の皆様の表情。期待にあふれる4月の参観日、長期休業前の参観日、一年には何回か参観日がありますが、私はこの年度末の参観日がとても好きです。この時期の子どもたちの姿には、一年間で学んできたことのすべてが現れます。学習の内容もさることながら、授業中の姿勢、お友達に対する言葉の一つ一つ、そして教師の指示に対する反応。どれも一年前の今頃では見られなかったものではないでしょうか。子どもたちは、お家の方に「いいところを見せたい!」と、とても張り切ってこの日を迎えます。参観日のことは、ご家庭で話題になりましたか?ぜひ、お子さんの様子を見て気づかれたことを伝えて



いただきたいのです。子どものやる気を起こす最も強力な魔法の言葉、それは、お家の方からの**誉め言葉**です。どんな小さなことでも具体的に伝えてあげてほしいのです。子どもが自分自身の成長を実感するのはなかなか難しいことですが、お家の方からの言葉によって、子どもが気づいていなかった自分自身の成長に気づくことができるからです。大好きなお家の方からのその言葉は、子どもを大い



にエンパワーメントし、新たな意欲を生み出す原動力にもなります。えっ!!参観日に何も伝えてない?**安心してください。まだチャンスはあります。**終業式に渡される「子どものようす」を見た時です。ぜひ、お子様の成長を言葉にして伝えてくださいね。よろしくおねがいします。

札内中学校一日入学体験記

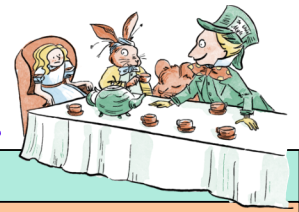


2月13日(木)に札内中学校で一日入学がありました。本校唯一の6年生である嬉衣さんが担任の藤川先生と共に参加してきました。圧倒的多人数に対して、途別からたった一人で参加した嬉衣さんでしたが、時折不安そうな表情を見せながらも、頑張る後ろ姿に「途別小の6年生」としての意気込みのようなものを感じました。途中で札内中学校の校長先生が私に「今の中1を見ていても、どの子が札南の子か、途別の子か、古舞の子かなんてわからないくらい馴染んでいるから心配しなくていいですよ。中学校に入ってしまうと、みんな一緒だから。」と声をかけてくださいました。

全体説明の場面では、最初担任のいる場所からは見えにくい場所に嬉衣さんの席があったのですが、「不安を感じることがないように」とのご配慮でこっそり担任の先生のすぐそばに配置し直してくださいました。短い時間の中で、仲良くできそうな人を見つけることはとても難しいことだと思いますが、札南のお友達は嬉衣さんの姿を見て「あ、知ってる!スケート、一緒の組で滑ったことある!」と声をかけていました。校内探検や、中学校の先生から授業を受けたり、中学生としての生活や、部活動の話も聞いて、少し中学校生活へのイメージを持つことができたのではないのでしょうか。ドキドキしすぎて、何をしてきたのかわからない、と思ったかもしれません。でも大丈夫です。途別の先輩方もみんなそうやって、乗り越えてきました。きっと嬉衣さんも来年の今頃には、立派な札中生として楽しい中学校生活を送っていることと思います。



3月の行事予定



1	土	
2	日	
3	月	交通安全指導
4	火	
5	水	
6	木	評価業務① 14:20下校
7	金	6年生を送る会 評価業務② 母の部総会 給食試食会
8	土	
9	日	
10	月	評価業務③ 14:20下校 スワディ号
11	火	
12	水	評価業務④
13	木	
14	金	
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	幕別教育の日
20	木	春分の日
21	金	離任式 大掃除
22	土	
23	日	
24	月	第123回卒業式・修了式 子どものようす配付 スワディ号
25	火	春休み開始日 職員会議
26	水	
27	木	PTA送別会
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	

今年のスケート記録会は、オーバルで開催!!子どもたちは寒さを感じることなく磨き上げられた氷の感触を楽しみました。保護者の方々の温かい応援とご支援により、進行もスムーズに進みました。

特にスケートを履いたお父さんたちの活躍は本当に素敵でした。子どもの後ろから見守るように滑るお父さん、本気の滑りで子どもたちを圧倒するお父さん、アイスホッケーのスケート靴でリンクを軽快に滑るお父さん・・・みなさん素晴らしい滑りで子どもたちの気持ちを盛り上げてくださいました。国際的な大会が行われるこのリンクで今年の記録会を行うことができたことは、子どもにとっても大人にとっても忘れられない思い出となったことと思います。また来年もここに滑りに来たいなあとスケートを履いていない私も思ったくらいですから、実際に滑っていた子どもたちもきっと...ね。



競技開始前の、保護者のみなさまとの打ち合わせの様子。緊張感が伝わってくるようです。保護者の皆様のアツイ応援のおかげで、子どもたちも頑張ることができました。本当にありがとうございました。



昨年の様子から格段に上手になった2、3年生。とべっ子たちは何事も楽しんで取り組むことができます。それが上達の秘訣なのかもしれませんね。子どもの頃、一切スケートを楽しめなかった私は、うらやましいかぎりです。来年もオーバルで記録会ができるといいですね。



「2月は逃げる」「3月は去る」といいますが、まるで手のひらから砂がこぼれるように過ぎていく時間を愛おしみながら日々を過ごしていきたいものです。校内では至る所で6年生を送る会の準備も、始まっています。